



第372号  
2017年10月  
〒461-0004  
名古屋市東区葵2丁目6-35  
カトリック名古屋教区広報委員会  
「教区ニュース」編集部  
電話 (052) 935-2223  
FAX (052) 935-2254  
印刷所 株式会社 荒川印刷  
毎月第1日曜日発行

10月22日  
世界宣教の日

献金

「世界宣教の日」は、すべての人に宣教の心と呼び起こさせ、世界の福音化のために、霊的物的援助をはじめ宣教者たちの交流を各国の教会間で推進することを目的としています。この日の献金は各国からローマ教皇庁に集められ、世界中の宣教地に援助金として送られます。日本の教会はすでに海外から援助を受けていますが、経済的に恵まれない国々の宣教活動をさらに支援できるように成長していきたいものです。

教区ホームページ

福音のひびき

10月の説教者

- 1日 年間第26主日 大海 明敏 (五反城教会)
- 8日 年間第27主日 ブー・カイン・トゥオン (多治見教会)
- 15日 年間第28主日 ブリヨ・スサント (城北橋教会)
- 22日 年間第29主日 谷上 勝 (稲沢教会)
- 29日 年間第30主日 伊藤 大有 (東山教会)

平和祈願ミサ・平和を考える集い

「良心に従い、命の優先を」

教区平和旬間行事



名古屋教区「平和祈願ミサ」が8月6日、名古屋カテドラル・布池教会で行われた。盛夏の日中ながら多くの人たちが集まり、心をひとつにして平和のために祈った。ミサの前には「平和を

考える集い」が企画され、平和学習シリーズとして6、7月に実施された4つの日帰り学習ツアーの報告があった。すなわち、旧海軍の兵器工場で大空襲を受けた豊川海軍工廠跡地、「知られざる沖縄

の真実―ハンセン病患者の沖縄戦―」の講演会が開かれた。「戦争と平和の資料館ピースあいち」、福井県・高浜原子力発電所、そして、約6千人のユダヤ人をナチスの迫害から救った杉原千畝の記念館を訪問したグループの発表である。それぞれ

の発表で、パネルを代表してツアーの内容を説明したり、自身が抱いた率直な感想などを語った。

平和祈願ミサは、松浦悟郎司教と9人の司祭の報告には3人が立った。

「人として、頭では理解している、自分だけの行動がとれたらどうだろうか」とか、「今も世界のどこかで起こる戦争、紛争、あらゆる困難を他人事と思わず、少しでも何か、人として出たい」となどの感想が出された。

平和祈願ミサは、松浦悟郎司教と9人の司祭の報告には3人が立った。

「平和を自分の問題として」

平和祈願ミサは、松浦悟郎司教と9人の司祭の報告には3人が立った。

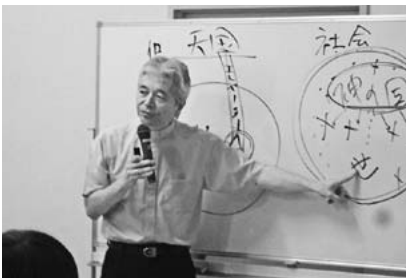
平和祈願ミサは、松浦悟郎司教と9人の司祭の報告には3人が立った。

平和祈願ミサは、松浦悟郎司教と9人の司祭の報告には3人が立った。

いったい何をやるのか?

小教区社会委員会説明会

昨年度、司教教書に示された方針に従って、各小教区に社会委員会を設置する指示が司教から出されたが、7月23日、東海地方の小教区を対象に社会委員会の説明会が行われた。布池教会地下ホールに集まった65人の委員たちに松浦司教は、「教会はなぜ社会問題に



「教会はなぜ社会問題に

関わるのか

社会的な問題について、それは信仰の問題ではない、教会は聖書とか典礼に関

関わるのか

社会的な問題について、それは信仰の問題ではない、教会は聖書とか典礼に関

関わるのか

社会的な問題について、それは信仰の問題ではない、教会は聖書とか典礼に関

関わるのか

べきではない、という人がいる。あるいは、障害者福祉や災害時の援助はよくても、人権問題とか平和運動には拒絶反応が起きたりする。しかし、そこには信仰とは、教会とは何かというところがらえ方についての問題がある。それは長い歴史の中で形成された。

4世紀にローマ帝国がキリスト教を国教化するときは影響を及ぼすようになった。聖職者が権力をもつようになり、ときとして世俗の富や権力と結びついた。宣教には侵略を伴うことさえあった。

中世が終わる近代を迎えて啓蒙思想が広がり科学技術が進むと、社会は教会の影響下から抜け出ようとするようになって

た。教会の側も社会に対してとびらを閉じ、俗世のことは俗世にまかせ、教会は救いのことに専念するものと考えようになった。この場合の救いは、死んで天国に行くための信仰であり、あくまでも個人の救いである。世界は汚れたもの、罪深いものであり、そんな世に対してはまったく無関心になっていった。

その結果、戦争が起こるが、貧富の格差が広がるが、とにかく死後の天国に希望をおき、忍耐し、ひたすら祈るようにと教えられた。

しかし、キリストの福音はそうではない。神はこの世を愛し、この罪深い世界に御子を遣わして世界を変えてくださるのである。差別のあるところ







### 第29回戦争体験を語り継ぐ集い

「戦争はイヤ！平和がいちばん」

### 「今日は雨、明日は晴」

### 「祈られ続けられて在る命」



謝辞を述べる橋詰四郎さん

を紹介した後、思い出すのもつらい戦争体験を4人の語り部が話された。

はじめは五十嵐桂葉さんが「戦時中の女学生の体験から」と題して語った。足りない食料を補うために、野草やサツマイモのつるを茹でて食べた。また畑でイナゴも炒って食べた。終戦後は荒れた畑に実る穀物はなく、米ぬかに虫の湧いた小麦を少し混ぜて蒸した「米ぬか団子」を一日一個という生活が続いた。

次に「学童集団疎開」の一員として八神邦子さんが話した。国民学校に在学していた3年生から6年生の学童に対し、恋しい母の膝から離され疎開が始まったのは1944年。当時の生活は一汁一菜で梅干と沢庵のみの「日の丸弁当」。疎開生活を「さびしい、ひもじい、かゆい」の言葉で表現して理解を求め、「平和の大切さ」と「お互いの命の大切さ」を再認識したと語った。

続いて「満州のこと」を紺田尚良さんが語った。父は軍人、私は満州のハルビンで昭和14年に生まれ今年78歳。終戦の年、母と私は日本に帰る事になった。新京まではぎゅうぎゅう詰めの列車、新倉から上海までは川の中を胸までつかり、月の明かりで夜も歩いた、コーリヤン(牛のエサ)一杯が食事だった。それから死んでいると思っていた父が、昭和28年に引き揚げ船で帰ってくるのが新聞に載

り、中学1年生の私は複雑な気持ちで迎えに行った。子どもの頃の一番苦しかった体験だった。

最後は、橋詰四郎さんの自宅で荒川淳子さんと斉藤めぐみさんが、橋詰さんの話を聞き取り、まとめた「広島の人たちの命」が朗読された。橋詰さんは高齢のため席で聴いていた。

「19歳の私は広島から出征した。満州からシベリア抑留を経て、帰国するまでの間、広島の人たちの祈りによって、守られていた。それは戦中戦後のことを思い返す今、深い感謝の念と共に私の中に湧いてくる確かな思いだった。『今日は雨、明日は晴』。私は日本一短い手紙を書いた。『これだけでいいの？』と聞かれたが、これで母は

分かってくれると信じていた。『今は大変だけれど、のちには帰国して、笑顔になれる』という意味だ。後日母に聴いたら通じていて「帰ってくるのだなあ」と安心したと嬉しかった。母の愛である。やがて私は帰国を果たした。今こうして在る命は柱の陰から手を合わせ見送ってくれたあの広島の人々の祈りのおかげである」

橋詰さんは、よくまとめてくださったと感謝した。

会場には戦時中の国民服が掲げられてあり、また机上には女性たちが身に着けていた「もんべい服」も並べられていて、当時の面影をも回想できた。

終了後、子どもたちは無農薬野菜の「すいとん」に舌つづみを打っていた。

### 岐阜ダルクの新しい理事長に

### 浅井太郎神父が就任



父(カトリック一宮教会主任)を新しい理事長に選出し、承認された。

浅井師は「私自身いたらない者で、十分にお役にたてるかどうか自信はありませんが、皆様とともに学びながら、リハビリに励む方々を微力ながらも支えていければと願っている」と就任の挨拶で語った。

特定非営利活動法人岐阜ダルクの理事長由井滋神が昨年の秋に帰天されて以来、理事長が不在となっていた岐阜ダルクは、6月29日に開催した総会において浅井太郎神父(岐阜ダルクニュースレター61号より抜粋)

開が始まったのは1944年。当時の生活は一汁一菜で梅干と沢庵のみの「日の丸弁当」。疎開生活を「さびしい、ひもじい、かゆい」の言葉で表現して理解を求め、「平和の大切さ」と「お互いの命の大切さ」を再認識したと語った。

### 第40回名古屋教区カトリック幼児教育連盟教職員夏期研修会

### 「子どもたちの笑顔いつまでも」



名古屋教区カトリック幼児教育連盟教職員研修会が7月25日、中部国際空港セントレアホールで行われた。今回のテーマは「子ども達に伝え続けたいこと Part Ⅱ」カトリック幼稚園として、教師と子どもたちの笑顔がいつまでも見られる

研修Ⅰは「絵本を通して見えるもの、伝えられるもの、見つけれられるもの」をテーマに、伊佐理枝子先生(童具アドバイザー)、鹿児島県純心女子大学非常勤講師、株式会社ほるぷキッズパーク設立者)による講話があった。その中に、子どもたちに読んであげられるべき絵本の選び方、読み方、絵本を通して得る心の豊かさなどについて、いろいろ

さなどについて、いろいろな絵本を紹介しながらの講話を聞いた。研修Ⅱでは「神様ってだーれ! 園児にどうやって伝えるの?」をテーマに、フィリップ神父(暁星幼稚園)と大曾基宣さん(あいち健康の森 健康科学館主事)の二人が化学実験をしながら、面白く、楽しい研修となった。子どもたちにとって、目の前にあるさまざまなものを通して神様への関心を高める研修内容だった。



午後には、主任会による「昼の集い」と一日の分かち合いを行い、「充実した保育を実践するため、自分ができること」をテーマに、保育においてそれぞれのできることを再確認できた。(ビジュ キシャケール 神父)

松浦司教は子どもたちに、一番前の席に座るように呼びかけ、参加した小教区のブラジル人信徒を紹介した。説教で暮林神父は福音朗読から「宝物」についてポルトガル語と日本語を交えて話した。

宝物とは何でしょうかと参列者に問いかけると、「日本に来て、いろいろ苦しいこともあるかもしれないが、ここに集まって、隣の人のために一つになって集って輝いているのが宝」「共同体を作るのが宝」などと、参列者からはいろいろな回答があった。

ミサの終わりに、ポルトガル語で司式をした松浦司教に盛大な拍手が送られた。

ミサ後はマリア像を担いで地下ホールに移動し、舞台前に安置した。簡単なランチを全員でとって、松浦司教は要望に応じて、マリアについて詳しく話した。

参加したブラジル人の中には、日本語で話す松浦司教の話を生懸命にメモをとる熱心な姿も見受けられた。

### 第81回 秋の聖書週間

と き：10月16日(月)~21日(土)  
テーマ：平和をつなぐ

日時	内容	講師
10月16日(月) 17:15 D会議室	聖書の集い	神言会神学生 森 智広 氏
10月17日(火) 16:30 聖霊ホール	【聖書週間コンサート】 南山大学附属小学校による コンサート	南山大学附属小学校 聖歌隊
10月18日(水) 16:00 聖霊ホール	【講演会】 テーマ：聖書における愛、 夫婦の愛、子ども	上智大学教授 佐久間 勤 師
10月19日(木) 15:30 聖霊ホール	【聖書週間コンサート】 Grace of the Holy Spirit コンサート	ピアノ 南原摩利 リコーダー 山本智子 ソプラノ 堀江裕美 ソプラノ 松川ゆき絵 バリトン 早川達志 ギター 山田 純
10月20日(金) 17:15 聖堂	【聖書週間記念ミサ】 司式：ミカエル 松浦 悟郎 司教	
10月21日(土) 14:00 聖霊ホール	DVD鑑賞 「ネル」 1994年製作のアメリカ映画	主催： カトリック看護協会 名古屋支部
3号棟1階・2階	【展示】 テーマ：平和をつなぐ	
3号棟2階 エレベーター前	【聖霊病院華道部作品】	
玄関ホール	【販売】 キリスト教書籍、絵本、カード、手づくりクッキーなど	

お一人でも多くの皆さまのご来場をお待ちいたしております。

【お問い合わせ先】  
聖霊病院 カトリック社会事業室(担当：Sr.三根)  
名古屋市昭和区川名山町56 Tel(052)832-1181  
(交通) 地下鉄【鶴舞線】いりなか下車 1番出口徒歩2分

### ブラジル人ミサ

### 「私たちがマリアの家族」

名古屋教区内に在住するブラジル人のためのミサが7月30日、城北橋教会で開かれ、約120人が参加した。祭壇前にはマリア像が安置されていた。松浦司教と暮林神父が司式し、ポルトガル語で司式した。写真が撮られた。

松浦司教は子どもたちに、一番前の席に座るように呼びかけ、参加した小教区のブラジル人信徒を紹介した。

説教で暮林神父は福音朗読から「宝物」についてポルトガル語と日本語を交えて話した。

宝物とは何でしょうかと参列者に問いかけると、「日本に来て、いろいろ苦しいこともあるかもしれないが、ここに集まって、隣の人のために一つになって集って輝いているのが宝」「共同体を作るのが宝」などと、参列者からはいろいろな回答があった。

ミサの終わりに、ポルトガル語で司式をした松浦司教に盛大な拍手が送られた。

ミサ後はマリア像を担いで地下ホールに移動し、舞台前に安置した。簡単なランチを全員でとって、松浦司教は要望に応じて、マリアについて詳しく話した。

参加したブラジル人の中には、日本語で話す松浦司教の話を生懸命にメモをとる熱心な姿も見受けられた。









### 第14回 AJU ワインフェスタ in 多治見修道院

AJU の扱う各国ワインを青空のもとで味わう

**日時** 11月3日(金・祝) 10:00から14:30 (開場9:30) 雨天決行  
**場所** 多治見修道院 (注意: 小牧ワイナリーではありません)  
 岐阜県多治見市緑ヶ丘38  
 来客用駐車場は用意しておりません。  
**参加費** 前売り3,000円(当日3,500円) ワイン一本付き、記念ワイングラス付き 未成年者は入場無料・ソフトドリンクは有料  
**内容** AJUの扱う各国ワインを青空のもとで味わう(日本、オーストラリア、イタリア、ドイツ、スペイン、チェコ)  
**お食事** ワインに合うチーズ、パン、お肉など盛りだくさんの出店  
**催事** 準備中  
**主催** 社会福祉法人 AJU 自立の家 ワインフェスタ実行委員会  
**交通アクセス** JR 多治見駅からのアクセス  
 公共交通機関をご利用ください。  
 臨時シャトルバス(9:00から随時運行)、JR 多治見駅北口⇨多治見修道院【無料】  
 在来コミュニティバス JR 多治見駅南口より運行  
 車いすご利用の方 リフト付き送迎車両をJR 多治見駅北口⇨多治見修道院で運行【無料】  
 徒歩 約30分  
**問合せ** ワインフェスタ実行委員会(小牧ワイナリー)  
 電話番号: 0568-79-3001 FAX 番号: 0568-79-3002  
 電子メールアドレス: komakiwinery@aju-cil.com

### 安城教会国際ミュージックフェスティバル

**日時** 10月29日(日)  
 11:00(9:30ミサ後)~15:00  
**場所** カトリック安城教会  
 安城市住吉町7-26-3  
 ☎0566-98-7766  
**交通** 電車でお越しの方  
 名鉄「新安城」駅下車徒歩11分  
 JR「三河安城」駅下車徒歩22分  
**入場** 無料、どなたでもご参加いただけます。

### グレゴリオ聖歌による死者のためのミサ

**日時** 11月19日(日) 16:00より  
**場所** カトリック東山教会  
 名古屋市千種区唐山町1-52  
**交通** 地下鉄東山線「東山公園」下車  
 4番出口徒歩6分  
**司式** 暮林 響神父(神言修道会)  
**問合せ** グレゴリオ歌う会  
 菅沢淳子 ☎0561-84-9156

### 東日本大震災・災害支援金の報告

社会福祉委員会

発災時より社会福祉委員会へ振込まれた支援金を下記の通りご報告いたします。暖かいご支援に心より感謝いたします!!

(振込手数料引去後の金額)

摘要	単月明細	2011.3.17 発災から 2017.8.31までの合計
	7/1~8/31	
募金、ご寄付 収入合計	(※1) 163,810	28,140,340
ベース他支援 支出合計	0	27,827,821
	支援金残高合計	312,519

(※1) 7~8月度に支援金のご協力いただいた小教区、個人  
金沢教会 2件 高蔵寺教会 2件 葛谷 登様

#### ★名古屋教区は

「カリタス大船渡ベース・地ノ森いこいの家」とカリタス米川ベース、NPO 法人「障がい者自立センターかまいし」、カリタス南相馬(旧・原町ベース)、カリタスジャパン(東日本大震災募金)の応援をしています。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

#### ★支援金振込先

郵便振替用紙にて  
口座番号 00880-6-1628  
名義 カトリック名古屋教区社会福祉委員会  
「東日本大震災・災害支援金」と記入願います。

ご連絡・問合せ先  
 社会福祉委員会  
 電話 052-852-1426  
 FAX 052-852-1422

### 歌と語りによる「細川ガラシャ、その信仰と生涯」

#### コンサート形式による公演

多数の皆様のご来場を心からお持ち申し上げます。

**第1公演**  
 日時: 11月4日(土) 13:45開演  
 場所: カトリック多治見教会 大聖堂

**第2公演**  
 日時: 11月19日(日) 11:00開演  
 場所: カトリック安城教会

**第3公演**  
 日時: 12月17日(日) 17:00開演  
 場所: カトリック緑ヶ丘教会(名古屋市)

**出演者** 名古屋演奏家ソサエティ会員、名古屋二期会員、フルートの彩の会会員 他  
**入場料** 無料  
**問合せ先** 森野秀樹 (052-801-2368)  
**主催** コラーレ・コン・フォーレ

### 青年のための聖書の学び

**日時** 10月15日(日) 14:00~  
**会場** 聖マリアの無原罪教育宣教修道会  
 名古屋市千種区園山町1-56  
**テーマ** ルカ福音書  
 「...どちらが多くその金貨しを愛するだろうか。」  
**対象** 青年男女(18~32歳)  
**時間** 14:00~19:50(高校生16:30まで)  
 13:30~玄関を開けます、14:00~聖書「学び」、  
 15:00~「個人の祈り」 15:30~分かち合い  
 16:00~16:30おやつ。  
 16:30~17:30(生活の分かち合い、個人の祈り霊的  
 読書、散歩など) 共同体と共に祈りと食事をする、  
 17:45~御聖体礼拝、晩の祈り、夕食食費:自由献金  
 19:45~ 糾明、サルヴェ・レジナ、終了  
**連絡先** 聖マリアの無原罪教育宣教修道会 ☎052-782-5850  
 担当者: シスター碇(いかり) 政子

### 聖霊会召命黙想会のご案内

**日時** 11月18日(土) 14:00(13:30~ 受付)  
 ~ 19日(日) 16:00  
**場所** 八事聖霊修道院  
**テーマ** 「来なさい。そうすれば分かる」  
 (ヨハネ1:39)  
**指導** ヘリ 師(神言会)  
**対象** 将来の道を探しているカトリック信徒  
 で未婚女性の方  
**会費** 3,000円  
**申込み** 11月11日(土)頃までに下記にお申し込みください。  
 〒466-0825 名古屋市昭和区八事本町  
 1番地 八事聖霊修道院  
 ☎052-832-0434  
 E-mail: seirei-voc@kss.biglobe.ne.jp

### 2017年名古屋教区合同追悼ミサのご案内

名古屋教区合同追悼ミサをご案内申し上げます。皆様お誘い合わせのうえご参加下さい。

◆東八事霊園内 第一カトリック墓地  
**日時** 10月8日(日) 13:00 灌水・献香に続いてミサ  
 (雨天中止)

◆東八事霊園内 第二カトリック墓地  
**日時** 11月5日(日) 14:00 (雨天中止)  
**問合せ** 名古屋市東区葵2丁目6-35  
 カトリック名古屋教区本部事務局内  
 カトリック霊園管理事務所  
 ☎052-935-2223 Fax 052-935-2254

\*お願い\*  
 ○名古屋市霊園管理事務所のご指導による  
 墓地への納骨の際は、申請・許可が必要です。  
 八事霊園の方は、事前に教区本部事務局  
 墓地係までお知らせ下さい。  
 東八事霊園の方は管理会社(株)名古屋浄  
 苑(052-831-1370)までお問い合わせくだ  
 さい。

【雨天中止について】 当日のNHKの朝の天気予報で午後はっきり雨と予想された場合には、合同追悼ミサは中止。当日11:00まで教区事務所で電話のお問い合わせに対応させていただきます。また中止の場合には12:00に現地に追悼ミサ中止の看板を設置いたします。  
 駐車場には限りがあり霊園内への自動車での入場をお断りする場合があります。公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

### 24時間聖体顕示式

2017年10月から主税町記念聖堂で、聖体礼拝を行うことになりました。また開始時と終了時にはミサが行われます。どうぞ、ご参列ください。  
**日時** 毎月第2・第4木曜日 午後7時~ 金曜日 午後7時  
**場所** 主税町記念聖堂  
**主催** カトリック名古屋教区 責任者 平田政信神父  
**問合せ** 名古屋教区本部事務局 ☎052-935-2223  
 平田政信神父の携帯電話 090-1623-1170

### 『あとから来る者のために』 原発研修会

どなたでも、お気軽にご参加ください。  
**日時** 12月2日(土) 13:30~15:00  
**場所** カトリック布池教会 信徒会館 名古屋市東区葵1丁目12-23  
**参加費** 200円(資料代他)  
**主催** 次世代を考える会  
**問合せ** 三本木國喜 ☎0561-83-5360

### 2017年度名古屋教区 神言会・聖霊会 JPIC 勉強会シリーズ

#### 「移民・移住者の司牧について」(全4回)

**第3回** 11月25日(土)「信徒の立場・視点から」  
 講演者: 森永デイン氏(プロテスタント信徒)

**第4回** 2018年2月17日(土)  
 「これからの移民・移住者の司牧について」  
 講演者: 松浦悟郎司教(名古屋教区司教)

**時間** 13:30~15:30  
**場所** カトリック教区センター2階  
 名古屋市東区葵町2丁目6-35  
 地下鉄東山線 新栄町駅2番出口 北東へ徒歩5分  
**問合せ** カトリック安城教会主任司祭 アントニー神父  
 ☎0566-98-7766  
 八事聖霊修道院 ☎052-832-0434 (Sr. 武田)

**主催** 神言修道会・聖霊会 JPIC 委員会  
 名古屋教区正義と平和委員会

### ラビリンスメディテーションへのおさそい

このたび聖霊ミッションセンターではラビリンスメディテーションのプログラムを準備しました。日常を離れ、静かに祈り、分かち合いたい方、どなたでもご参加ください。前もって申し込む必要はありません。

	日程	テーマ
3	10月28日(土)	「どの掟が最も重要でしょうか?」
4	11月11日(土)	「花婿だ、迎えに出なさい」
5	12月16日(土)	「わたしは荒野野で叫ぶ声」
6	1月27日(土)	「心の貧しい人は幸い」
7	2月24日(土)	「これはわたしの愛する子」

**時間** 毎回13:30~16:30  
**場所** 聖霊ミッションセンター(旧八事聖霊幼稚園)  
 名古屋市昭和区八事本町1  
**参加費** 200円  
**問合せ** ☎052-832-0434

### 第4回 フェスタ デノサセニョーラ アパレシダとこどもの日

多治見教会でフェスタ デノサセニョーラアパレシダとこどもの日が開かれます。  
**日時** 10月15日(日) 9:00 ミサ~フェスタ  
**場所** カトリック多治見教会  
 岐阜県多治見市緑ヶ丘38 ☎0572-22-1583



—あらゆる壁を越える教会をめざす中であ—





**10月の教会暦**  
 1日(日) 年間第26主日  
 2日(月) 守護の天使(記)  
 4日(水) 聖フランシスコ(アシジ) 修道者(記)  
 7日(土) ロザリオの聖母(記)  
 8日(日) 年間第27主日  
 15日(日) 年間第28主日  
 17日(火) 聖イグナチオ(アンチオケ) 司教殉教者(記)  
 18日(水) 聖ルカ福音記者(祝)  
 22日(日) 年間第29主日  
 世界宣教の日(献金)  
 28日(土) 聖シモン・聖ユダ使徒(祝)  
 29日(日) 年間第30主日  
 11月の主な教会暦(主日・祭日など)  
 1日(水) 諸聖人(祭)  
 2日(木) 死者の日  
 5日(日) 年間第31主日  
 12日(日) 年間第32主日  
 19日(日) 年間第33主日  
 19日(日) 26日(日) 聖週週間  
 26日(日) 王であるキリスト(祭)

**10月**  
 1日(日) 宣教師評議会\*  
 8日(日) 教区東八事第一墓地合同追悼ミサ/教区中高生会  
 9日(月) 祝難民委・共に生きるための研修会/典礼委・研修会  
 10日(火) 樹の会  
 11日(水) 社会福祉委員会  
 12日(木) 教区顧問会\*  
 14日(土) 信徒協理理事会\*/共助連絡会  
 15日(日) アパレシダー・ミサ(多治会)

**10月**  
 4日(水) 難民移住移動者委員会  
 5日(木) 司教常任委員会  
 17日(火) 南山学園評議委員会  
 2日(水) 司教常任委員会  
 3日(金) 祝宗教改革500年記念大会  
 13日(月) 16日(木) 日韓司教交流会  
 20日(月) 難民移住移動者委員会

見教会) \* 愛岐B会議/青年委員会  
 19日(木) 司祭月集\*  
 21日(土) レジオ名古屋クリア  
 22日(日) 一粒会総会\*  
 23日(月) 北陸ブロック司祭会議\*  
 26日(木) 司祭評議会\*  
 28日(土) 典礼委員会  
 1日(水) 社会福祉委員会  
 5日(日) 東山教会堅信式\*/教区東八事第二墓地合同追悼ミサ  
 7日(火) 難民移住移動者委員会  
 9日(木) 司祭月集\*/教区顧問会\*  
 12日(日) 美濃加茂教会堅信式\*/一粒会運営委員会\*/三河B会議/教区中高生会  
 14日(火) 樹の会  
 18日(土) レジオ名古屋クリア  
 19日(日) 豊橋教会堅信式\*/城北B会議/城南B会議/青年委員会  
 21日(火) 愛知県キリスト教連合会  
 23日(木) 祝共助連絡会共助の集い  
 25日(土) 典礼委員会  
 26日(日) 北陸ブロック宣司評\*/城北東B会議

23日(木) 祝 25日(土) 難民移住移動者委・全国研修会  
 26日(日) 祝 28日(火) 祝 30日(木) 祝  
 11月  
 1日(水) 社会福祉委員会  
 5日(日) 東山教会堅信式\*/教区東八事第二墓地合同追悼ミサ  
 7日(火) 難民移住移動者委員会  
 9日(木) 司祭月集\*/教区顧問会\*  
 12日(日) 美濃加茂教会堅信式\*/一粒会運営委員会\*/三河B会議/教区中高生会  
 14日(火) 樹の会  
 18日(土) レジオ名古屋クリア  
 19日(日) 豊橋教会堅信式\*/城北B会議/城南B会議/青年委員会  
 21日(火) 愛知県キリスト教連合会  
 23日(木) 祝共助連絡会共助の集い  
 25日(土) 典礼委員会  
 26日(日) 北陸ブロック宣司評\*/城北東B会議

教区ニュース8・9月号でお知らせしました小教区担当司祭名簿に誤りがありましたので、お詫びし、訂正いたします。(教区本部事務局)  
 ○城北ブロック  
 布池教会 ファミニアラガオ・フェルデイマール・バカリサ  
 布池教会 フレデリック・ラウリ  
 シオ ↓削除  
 布池専門学校 寺田正親 ↓削除  
 春日井教会 谷村達郎 ↓削除

告知板

瑞浪教会 シーランド・ジョン  
 瑞浪教会 ティブルティウス・ヘリ ↓削除  
 ○三河ブロック  
 三河センター アンセルモ・フェレイラ・デメロ ↓削除  
 ○北陸ブロック  
 教養会 小浜 クンタグ・シエン  
 教養会 小浜 デイ・カニシウス  
 教養会 小浜 ヘルマス・アスンビ ↓削除  
 ○熱田教会 10月29日(日) 10時~14時  
 ○恵方町教会 11月19日(日) 11時~14時

建設費の返済に協力を  
 570件 28,600,675円  
 目標額 40,000,000円 (8月末)  
 達成率 約71.5%  
 郵便振替 00810-5-50605  
 加入者名 カトリック名古屋教区  
 通信欄に「福音館建設」と必ずご記入ください。

**南山教会納骨堂 契約者募集のご案内**  
 カトリック南山教会納骨堂(ヨセフ館)が竣工して、早3年が経ちます。この間、南山教会はじめ、名古屋教区、全国の信徒の皆様にご契約いただきご遺骨の収蔵も約300体されております。また、毎年11月の死者の月には納骨者への追悼ミサも捧げられます。  
 納骨堂のご契約をご希望の方は、南山教会ホームページの「カトリック南山教会納骨堂管理・運営規定」をご覧になり、その趣旨を十分にご理解の上、お申し込みください。  
 お問い合わせ、お申し込みは、カトリック南山教会事務所までご連絡ください。  
 カトリック南山教会 名古屋市昭和区南山町1  
 ☎052-831-9131 FAX 052-836-2253

瑞浪教会 シーランド・ジョン  
 瑞浪教会 ティブルティウス・ヘリ ↓削除  
 ○三河ブロック  
 三河センター アンセルモ・フェレイラ・デメロ ↓削除  
 ○北陸ブロック  
 教養会 小浜 クンタグ・シエン  
 教養会 小浜 デイ・カニシウス  
 教養会 小浜 ヘルマス・アスンビ ↓削除  
 ○熱田教会 10月29日(日) 10時~14時  
 ○恵方町教会 11月19日(日) 11時~14時

聖パウロ女子修道会(聖パウロ書院)からお知らせ

**「ロザリオの祈り」**  
 修道院のチャペルで、シスターたちと一緒に「ロザリオの祈り」をしませんか。ロザリオがはじめての方でも、どなたでもご自由に参加ください。

日時 毎月第2日曜日 14:00~(40分程度)  
 場所 聖パウロ女子修道会 2Fチャペル  
 10月はお休みします。  
 次回は11月12日(日)です。

**「読書会」**  
 10月から題材を新たに「パウロの福音」カルロ・マリア・マルティニニ著を使います。イエスにささげる純粋・強烈な愛を生きたパウロ。そんなパウロをやさしく紹介している一冊です。どなたでもご自由に参加ください。

10月21日(土)『パウロの福音』  
 毎月第3土曜(変更あり)  
 14:00~15:30 担当 Sr. 森  
 聖パウロ書院1Fホール

詳しくは、聖パウロ女子修道会(聖パウロ書院)へお問い合わせください。  
 名古屋市東区葵1-13-2 ☎052-936-4443

**名古屋マック秋のバザー**  
 日時 10月8日(日) 10:45~  
 場所 カトリック城北橋教会 名古屋市北区金城1-1-57  
 献品のご協力をお願いします。  
 連絡先 名古屋マックバザー実行委員会 河村 ☎/FAX 052-912-5508

**名古屋オルガンの秋2017 宗教改革500年**  
 ~バッハが手掛けたルター賛美歌によるコラール編曲~  
 ☆日時 11月12日(日) 15:30  
 ルター賛美歌~バッハと継承者による作品  
 M・レーガー「神は我がやぐら」作品67.6  
 Th・マイヤー=フィービッヒ「いま来たりませ」によるパルティータ、他  
 Org トーマス・マイヤー=フィービッヒ  
 ☆日時 11月26日(日) 15:30  
 J.S. バッハ「第3番クラヴィーア練習曲集」より前奏曲とフーガ変ホ長調 BWV552、「キリエ」BWV669, 670, 671  
 「いと高き神に栄光あれ」BWV676、他  
 Org 吉田 文

上記いずれも  
 場所 カトリック五反城教会  
 名古屋市市中村区二瀬町27 ☎052-412-3456  
 交通 地下鉄東山線「岩塚駅」2番出口より徒歩5分  
 入場料 決まった入場料は設定していません。演奏会後に任意のご寄附をお願いします。  
 主催 名古屋オルガンの秋実行委員会  
 ホームページ http://oruganaki.exblog.jp  
 問合せ 二宮音楽事務所 ☎052-505-0151

**第46回名古屋教区典礼研修会**  
 Populo Congregato Part 2  
 「ミサはみんなのもの ともにささげる祭儀」

日時 10月9日(月・祝) 13:00~16:30  
 場所 カトリック南山教会 名古屋市昭和区南山町1  
 地下鉄鶴舞線「いりなか駅」下車2番出口徒歩5分  
 参加費 500円  
 持ち物 毎日のミサ10月号  
 水分など必要な方はご持参下さい  
 申込み 申込書(チラシ裏面)に必要事項をご記入の上、ファックスで送信。FAX: 052-804-8878  
 申込締切 9月30日  
 主催 名古屋教区典礼委員会

**在俗奉獻という生き方**  
 信徒として社会の中で自分の仕事を持ちながら、貞潔、清貧、従順の誓願を生きる生活があります。その道をご紹介します。どうぞご参加ください。  
 日時 11月23日(木・祝) 10:30~15:00  
 場所 聖マリア在俗会本部  
 〒463-0835 名古屋市昭和区南山町6-1  
 講話 ダシオン・ブルーノ師(神言修道会)  
 対象 奉獻生活を考えている独身女性信徒  
 会費 1,000円(当日払い・昼食代を含む)  
 申込締切り 11月13日(月)  
 申込み・問合せ 高橋恵子 ☎& FAX 06-4398-2236  
 e-mail: keikotk@msj.biglobe.ne.jp